

## 工場見学の新潮流！ 「JALリモート工場見学」を開催

広報  
トピックス

JALでは、「空を通じて未来を考える」をテーマに、将来を担う次世代へ「空」の素晴らしさに触れることで、新たな発見やさらなる学びを得て「未来」を考える機会を提供する「空育」に取り組んでいる。

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のために休止している「JAL工場見学～SKY MUSEUM～」の代わりに、オンライン会議システムを利用した「JALリモート工場見学」を2020年11月より開催している。このプログラムは、飛行機の大きさや飛ぶ原理、仕組みなどを動画やスライドを見ながら学ぶことができるオンライン体験型学習である。「航空教室」「展示エリア紹介」「格納庫と飛行機の説明」「質問コーナー」で構成され、クイズを交えるなど、子どもが興味深く学べる工夫をするとともに、チャットで受け付けた質問にも答える双方向のコミュニケーションを実現している。格納庫では整備中の飛行機を間近で見上げているような迫力ある録画映像を配信し、リアルさも追求。飛行機を間近で見たいという参加者の要望に応えている。これまで遠方などの理由により直接参加が難しかった方も、手軽に工場見学を疑似体験できる。

開催は火、水、木、金、土曜日の週5日、午前11時と午後3時開始の2部制。各回200名先着順で、参加費は無料。

※詳細は下記ホームページで確認

JAL工場見学HP (<https://www.jal.co.jp/kengaku/>)



(国内広報部主任研究員 米山由起子)

## 電力を守る電力マンの仕事ぶりを授業

広報  
トピックス

経済広報センターが後援する「第12回エネルギー教育模擬授業全国大会」が1月17日、オンライン会議アプリのZoomを活用して開催され、全国9ブロックから選ばれた小学校の教員が模擬授業を披露した。当日は、全国から600名を超える教員が視聴した。

最優秀賞は、福井県若狭町立明倫小学校の森和馬教諭。「電気を守る電力マンの仕事ぶり」がテーマだった。日本の停電時間が世界的に見て短いこと。電気は送電線を通じて家庭まできていること。まず、こうした事実を押さえた上で、山中の高い場所でアクロバットのように送電線を保守する電力マンの写真や、現場の人たちの使命感にあふれる声を伝えた。また、実物の配電線や送電線を提示して、参加者の興味を引き出した。電力会社で働く人たちの仕事の重要性を訴える授業が第一位となった。

優秀賞は、バイオマスを扱った奈良県私立天理小学校の鈴木雅人教諭。実験優秀賞は、自然エネルギーをテーマとした岡山県倉敷市の教諭。審査員特別賞は、カーボンリサイクルをテーマとした青森県八戸市の教諭だった。

このほか、水力発電、電力システム、再生可能エネルギーなど模擬授業の内容は多岐にわたった。

(常務理事・国内広報部長 佐桑 徹)



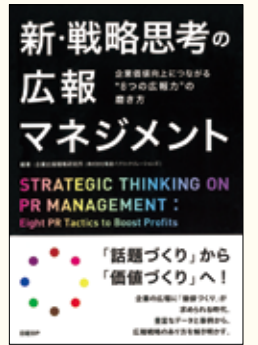
## 『新・戦略思考の広報マネジメント』

BOOK

広報の最終的なゴールは、「ステークホルダーや社会との信頼関係を構築すること」、それにより、「より良い経営環境を構築すること」である。2020年の新型コロナウイルス感染拡大により経営環境は大きく様変わりし、ステークホルダーの価値観も時代とともに変化・多様化しつつある。このように世の中が激変する時代だからこそ、企業はより良い経営環境をつくり上げるために、ステークホルダーの価値観の変化をタイムリーに読み解きながら、自社の社会価値を届ける、「価値づくり」広報を永続的に行っていく必要がある。

DX(デジタルトランスフォーメーション)の時代、メディア・報道機関のデジタル化が拡張し、社会に流通する情報量は爆発的に増加し続けている。こうした情報過多の時代に「情報発信力」に偏った「話題づくり」中心の戦略なき広報活動では、情報を受け取ったステークホルダーからすぐに忘れ去られてしまう。

同書は、「広報に求められる戦略思考」「戦略的広報活動に必要な8つの力」「ソーシャルバリュー」「インターナルブランディング」「顧客エンゲージメント」「インフルエンサーを通じた若年層との関係づくり」「部門横断で実践する『価値づくり』広報」「企業が広報力を高めるために」の8章で構成され、各章において企業の事例やキーパーソンのインタビューを交えながら実践的な「価値づくり」広報を紹介している。



企業広報戦略研究所 編著  
日経BP社  
2020年12月発行  
1980円(税込)

(国内広報部主任研究員 大藤由貴)

## 月刊 経団連 4月号

編集・発行  
日本経済団体連合会  
定価550円(税込み)

購読申込  
最寄りの書店またはインターネットから  
<http://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>  
経団連事業サービスのホームページでお申し込みください。

### 特集 米国新政権下における日米関係のさらなる強化に向けて

座談会	トヨタ自動車副会長 伊藤忠インターナショナル President&CEO 法政大学法学部教授 笹川平和財団上席研究員 (司会)日本航空会長	早川 茂 茅野みつる 森 聡 渡部 恒雄 植木 義晴	寄稿	東京海上ホールディングス会長 駐日米国臨時代理大使 慶應義塾大学環境情報学部教授	永野 毅 ジョセフ・ヤング 渡辺 靖 (ほか)
-----	-----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------	----	------------------------------------------------	----------------------------------

## 未来創造型人材開発

進化する育成戦略と学びのデザイン  
吉田 寿 著 A5判 208頁 定価2200円(税込)

◆社員教育がデジタル時代の競争力を左右する！  
これからのグローバル競争やAI革命を勝ち抜くための企業活動において、真に価値ある人材を計画的・継続的に育成していくエッセンスについて、具体的な事例も交えて解説します。人材開発に関する理論を理解し、その実践的手法を身につけるとともに、具体的な方策の立案にご活用いただけます。



## マネジメントスキル実践講座

部下を育て、業績を高める  
大久保 幸夫 著 A5判 174頁 定価1760円(税込)

◆部下の悩みを受け止めて支援できる！  
マネジメントを正面からとらえて整理し、だれもがマネジメントスキルを身につけ実践できるようになること、「マネジメント」の進化をめざして、その方法を詳述しました。部下が多様化するダイバーシティ経営の時代、そして仕事の成果だけでなく効率化も求められる時代のマネジメント実践の書としておすすめします。



経団連出版 東京都千代田区大手町1-3-2 TEL 03-6741-0043 ご注文は当法人HPまで 経団連事業サービス 検索